

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年9月30日
基準日	毎年3月31日 (そのほか必要があるときはあらかじめ公告いたします。)
公告掲載方法	当社ホームページ http://www.ichikoh.com/
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店、 ならびに日本証券代行株式会社の本店及び全国各支店 で行っております。
単元株式数	1,000株

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別
口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

世界の技術光源になる。

ICHIKOH

市光工業株式会社 〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地 TEL.0463-96-1451 FAX.0463-96-2080 URL : <http://www.ichikoh.com/>

ホームページのご案内

会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。

<http://www.ichikoh.com/>



BUSINESS REPORT

第81期中間報告書

2010年4月1日から2010年9月30日まで



ICHIKOH



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。ここに当社グループの2010年度第2四半期連結累計期間の事業概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の景気刺激策の効果により企業収益や景気に回復基調がみられたものの、雇用問題や円高、株価変動など先行き不透明な状況が依然として続いております。世界経済においてもアジア各国が順調な経済成長を遂げている中、米国での失業率や欧州での財政問題など景気懸念材料は残っており予断を許さない状況となっております。

当社グループが属する自動車業界におきましては、国内外におけるエコカー減税の効果や新興国をはじめとする自動車需要の増加から堅調な生産台数を保っております。

このような環境の下、当社グループは業績回復を目指すべく、昨年度実施した生産体制再構築に引き続き、生産性

向上や、さらなる合理化に取り組んでまいりました。

その結果、第2四半期連結売上高は、47,629百万円（前年同期比15.2%増）、営業利益は1,104百万円（前年同期は営業損失1,744百万円）、経常利益は1,307百万円（前年同期は経常損失1,504百万円）、四半期純利益は740百万円（前年同期は四半期純損失4,686百万円）となりました。

なお、中間配当につきましては、当社を取り巻く現在の経営環境や財務体質の改善等を総合的に勘案し、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。期末配当につきましては、現時点では未定とさせていただき、今後の業績動向や経営環境等を勘案し、予想額の開示が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

今後の見通しにつきましては、景気刺激策が終了すること等による需要の減少、円高の進行や国内のデフレ長期化懸念等、景気の先行きは予断を許さない状況が続くものと

思われます。

自動車業界におきまして、エコカー補助金の終了により国内自動車販売の減少が見込まれる等、厳しい環境が予想されます。

通期の業績見通しは、連結売上高は96,300百万円（前期比3.1%増）、経常利益は4,600百万円（前期比129.8%増）を見込んでおりますが、実際の業績は、今後様々な要因により現時点の見通しとは異なる結果となり得ることをご承知置さください。

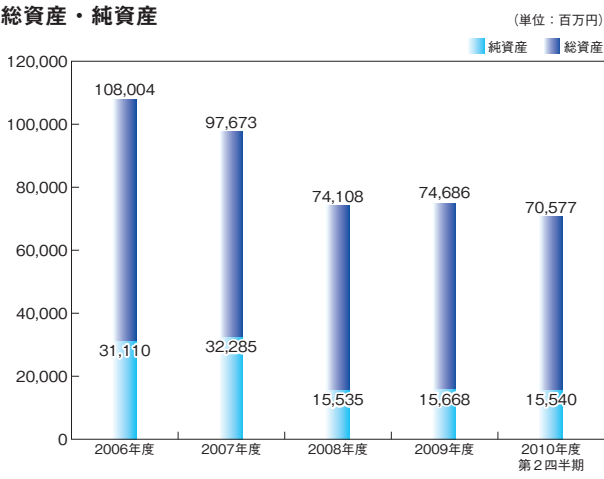
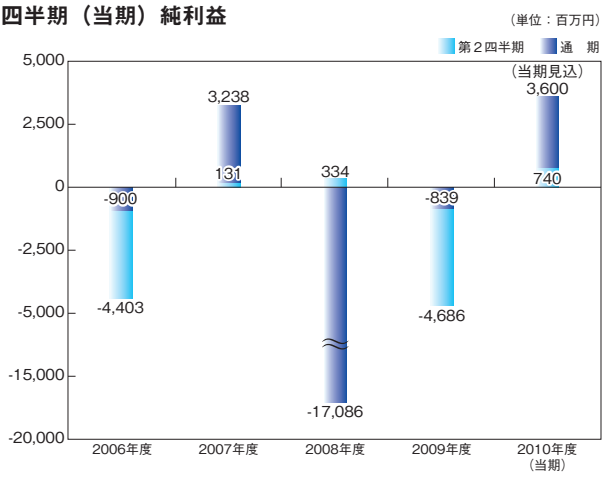
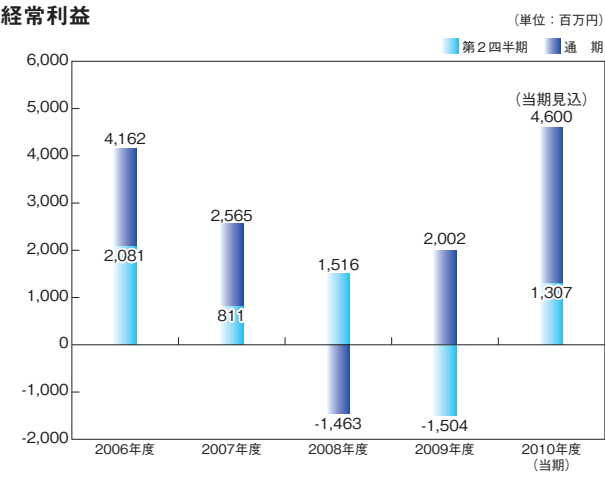
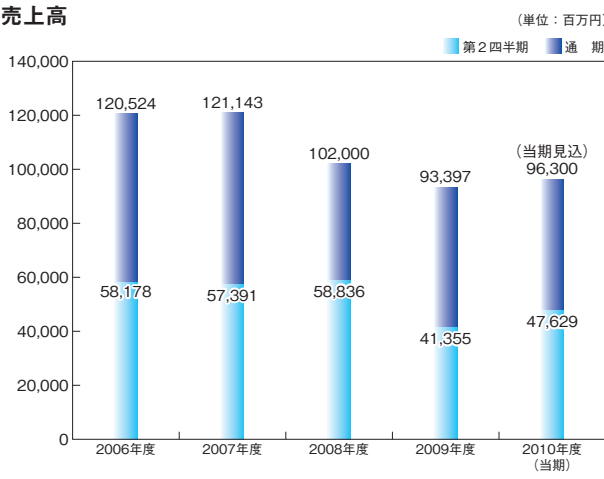
当社グループは今後も、アジア圏を中心としたグローバル企業として、経営体質のさらなる強化と業績向上に向け邁進していく所存です。

株主の皆様におかれましてはより一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
ORDOGBADI Ali



連結財務ハイライト



i-wingそれは7axesを加速するICHIKOHの翼



9月14日、伊勢原製造所で、工事関係者や地元自治会、伊勢原市長など50名以上のお客様をお招きし、新本社＆技術棟となるICHIKOH i-wingの竣工式が行われました。私達は永年、私達のハートである製造部門を、本社機能と統合させたいと考えていました。両者の統合により、私達の経営の仕組みである7axesの7部門が一ヶ所に集まることで、部門間の連携が更に良くなり、業務効率を向上させることができます。また今後は更にお客様の要望に深く耳を傾けることで、更に成長し、地元で貢献できる企業になりたいと考えています。

ICHIKOH i-wingは「人や環境に優しく、機能的で使いやすい」をコンセプトに2階から4階までを貫いた吹き抜けや、屋内外のLED照明、太陽光発電システム等を導入しました。

また、部門間を超えたコミュニケーションを図りやすくするため、高い天井と共に、屋内の柱を減らし、開放的で広い空間を実現しています。地上4階建て（延べ床面積11,695㎡）で4階に本社機能、3階に設計、

2階に品質管理、物流などが入っています。エントランスにはICHIKOHの歴史を実際の製品によって振り返る常設の歴史展示コーナーが設置されています。周囲のガラスにより外光が入りやすく室内は明るい雰囲気。更にその印象を強くするのが2階から4階を貫く吹き抜けです。屋上の採光窓からの光を2階まで取り入れるばかりか、空調を一括管理することで省エネに貢献しています。



2010年9月に竣工した私達の新たなテクニカルセンターの愛称は、「新たな成長で世界の知性になる」という意味で、i-wing（Ichikoh-World Intelligence by Neo Growth）と名付けられました。世界が大きく変わろうとしている今、自動車用ランプとミラーの先進技術で、この場所を基点に世界に羽ばたくという想いが込められています。私達市光工業は、今まで地球上に無かった全く新しいビジネスモデルで世界中の自動車メーカーに欠くことのできないサプライヤーを目指し、成長を続けていきます。



竣工式でのテープカットには、伊勢原市長も列席されました。

のご紹介



エントランス部分のひさしには、太陽光発電パネルを設置。i-wing内の一部の電力をまかっています。



受付エリアには、大型モニターを設置。太陽光パネルの発電量を常にモニターしています。



エントランス右側には、ヘッドランプと、リアコンビランプ、ドアミラーなど、当社100年以上の歴史を実物と映像を使って分かりやすく常設展示しています。



清潔で、広く明るいカフェテリア、晴れた日は屋外のデッキで食事することもできます。



社屋の屋上には、環境を考えた緑化ゾーンを設置しています。

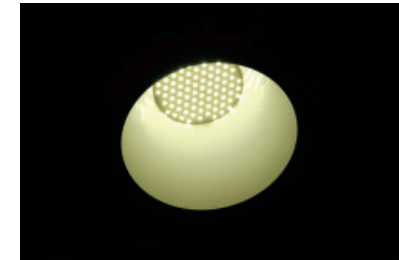


夜間は社屋の大型ロゴマークにLEDバックライト照明が入ります。



様々なお客様に対応するため、駐車場には、EVのための急速充電器を設置しています。

館内のご紹介



全ての通路にはLEDのダウンライトを設置し省エネに貢献しています。



LED照明に加え、多くの室内照明は人感センサーを備え、必要なときにだけ点灯します。



空調を全館一括管理するための機能を持つと同時に、天井からの採光を2階まで導入する2階から4階への吹き抜け



4階フロア：高い天井により開放感を演出すると共に、充実したミーティングエリアも備え、コミュニケーションのしやすいオフィス環境を実現しています。



最新のAV機器を備えたプレゼンテーションルーム、前方のスクリーンには実際のヘッドランプの配光を映し、その場で実際に検証することができます。

四半期連結決算概要

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)					
科 目	当第2四半期末 2010年9月30日現在	前連結会計年度末 2010年3月31日現在	科 目	当第2四半期末 2010年9月30日現在	前連結会計年度末 2010年3月31日現在
資 産 の 部			負 債 の 部		
流 動 資 産	36,587	40,230	流 動 負 債	29,246	30,933
現 金 及 び 預 金	9,678	11,513	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	14,183	15,871
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	17,060	18,041	短 期 借 入 金	2,895	3,196
有 価 証 券	58	58	1年内返済予定の長期借入金	4,558	4,205
商 品 及 び 製 品	3,510	3,416	リ ー ス 債 務	2,367	1,813
仕 掛 品	1,019	886	未 払 法 人 税 等	264	544
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	1,931	1,955	未 払 費 用	2,566	2,340
繰 延 税 金 資 産	91	91	製 品 保 証 引 当 金	933	735
そ の 他	3,265	4,302	そ の 他	1,475	2,225
貸 倒 引 当 金	△ 28	△ 36	固 定 負 債	25,790	28,084
固 定 資 産	33,989	34,456	長 期 借 入 金	15,720	18,276
有 形 固 定 資 産	27,028	26,570	リ ー ス 債 務	1,889	1,727
建 物 及 び 構 築 物	8,495	7,271	退 職 給 付 引 当 金	7,268	7,197
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	5,910	6,511	繰 延 税 金 負 債	248	432
工 具、器 具 及 び 備 品	1,581	1,687	そ の 他	663	450
土 地	4,723	4,816	負 債 合 計	55,037	59,018
リ ー ス 資 産	4,077	3,343	純 資 産 の 部		
建 設 仮 勘 定	2,239	2,939	株 主 資 本	15,851	15,110
無 形 固 定 資 産	280	300	資 本 金	8,929	8,929
投資その他の資産	6,681	7,586	資 本 剰 余 金	2,708	7,840
投 資 有 価 証 券	3,886	4,809	利 益 剰 余 金	4,242	△ 1,629
繰 延 税 金 資 産	165	248	自 己 株 式	△ 30	△ 29
そ の 他	2,646	2,551	評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 2,556	△ 1,790
貸 倒 引 当 金	△ 17	△ 22	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 289	250
資 産 合 計	70,577	74,686	為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 2,266	△ 2,040
			少 数 株 主 持 分	2,245	2,347
			純 資 産 合 計	15,540	15,668
			負 債 純 資 産 合 計	70,577	74,686

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)		
科 目	当第2四半期(累計) 2010年4月1日から 2010年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2009年4月1日から 2009年9月30日まで
売 上 高	47,629	41,355
売 上 原 価	40,234	37,056
売 上 総 利 益	7,395	4,299
販売費及び一般管理費	6,291	6,043
営業利益又は営業損失(△)	1,104	△ 1,744
営 業 外 収 益	675	725
営 業 外 費 用	473	486
経常利益又は経常損失(△)	1,307	△ 1,504
特 別 利 益	84	55
特 別 損 失	245	2,881
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	1,146	△ 4,330
法 人 税 等	254	271
少数株主損益調整前四半期純利益	891	—
少 数 株 主 利 益	151	85
四半期純利益又は四半期純損失(△)	740	△ 4,686

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)		
科 目	当第2四半期(累計) 2010年4月1日から 2010年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2009年4月1日から 2009年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,955	△ 1,046
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 919	△ 2,797
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,752	3,138
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 82	△ 48
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,799	△ 753
現金及び現金同等物の期首残高	10,332	9,882
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,532	9,128

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況（2010年9月30日現在）

株式の総数及び資本金

資 本 金	8,929,538,428円
発行済株式の総数	96,036,851株
発行可能株式総数	200,000,000株
株 主 数	8,274名

大株主（上位10名）

株 主 名	当 社 へ の 出 資 状 況	
	持 株 数	出 資 比 率
ヴァレオ・バイエン	30,339 千株	31.63 %
トヨタ自動車株式会社	5,869	6.12
株式会社みずほコーポレート銀行	4,775	4.98
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	4,186	4.36
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,688	3.85
日本生命保険相互会社	3,687	3.84
ダイハツ工業株式会社	2,712	2.83
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,344	2.44
みずほ信託銀行株式会社	1,913	1.99
株式会社三井住友銀行	1,231	1.28

（注） 1． 出資比率は自己株式（120,948株）を控除して計算しています。また、表示単位未満を切り捨てて表示しています。
2． 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、4,186千株であります。

会社概要（2010年9月30日現在）

商 号	市光工業株式会社
設 立	昭和14年12月20日
事 業 所	
本 社	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463 (96) 1451
テクニカルセンター	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463 (96) 1488
伊勢原製造所	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463 (96) 1451
藤岡製造所	〒375-8508 群馬県藤岡市東平井1467 TEL 0274 (23) 2211
ミラー製造所	〒375-8507 群馬県藤岡市藤岡1360 TEL 0274 (23) 2121
中部支店	〒465-0025 愛知県名古屋市中東区上社4-130 TEL 052 (709) 2011
札幌営業	〒060-0001 北海道札幌市中央区北一条西4-2-2 TEL 011 (232) 0654
熊谷営業	〒360-0031 埼玉県熊谷市末広2-118 TEL 048 (501) 1815
大阪営業	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-16-3 TEL 06 (6384) 6551
池尻営業	〒154-0001 東京都世田谷区池尻3-21-1-21 TEL 03 (5843) 9002

取締役及び監査役（2010年10月13日現在）

代表取締役社長	オードバディ アリ
専 務 取 締 役	安 藤 信 雄
常 務 取 締 役	米 山 洋 一
常 務 取 締 役	田 村 順 一
常 務 取 締 役	笠 井 義 孝
取 締 役	アントワヌ ドゥトゥリオ
常 勤 監 査 役	大 坪 千 二
常 勤 監 査 役	住 野 稠 生
監 査 役	堤 淳 一
監 査 役	蛭 子 優

使用人数

連 結	3,076 (1,010)名
単 体	1,900 (371)名

（注）使用人数は契約期間に定めのない使用人であり、パート及び派遣社員等、契約期間に定めのある使用人は（ ）内に外数で記載しています。